



Case3

革新的技術・器機による眼科先進医療をHD録画する

～ 最先端の眼科治療を国内に広く発信するため、HD記録システムでお手伝い～

医療法人社団ライト みなとみらいアイクリニック 様

- 所在地：横浜市西区みなとみらい2-3-5
クイーンズタワーC8F

豊富な診療・手術経験をもとに、高精度のアイデザイン®アイレーシック®での近視・遠視・乱視の矯正のほか、老眼治療や円錐角膜治療など、多岐にわたる視力矯正手術を行っている。

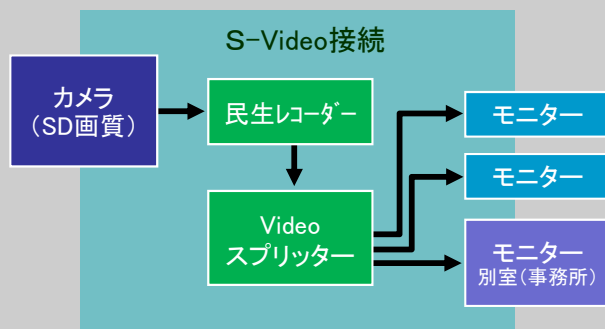
当院の手術を受けた方の40%が、以前手術を受けられた方のご紹介、さらに30%の方が全国の眼科医療機関からのご紹介となっており、医師及び医療関係者の方も数多く来院されている。



お客様の課題

眼科手術用顕微鏡のHDカメラ、最新の白内障手術装置の導入にあたり、カメラ、手術室モニター、レコーダーのシステム全体をHD画質化したい

従来システム(液晶モニター導入後)



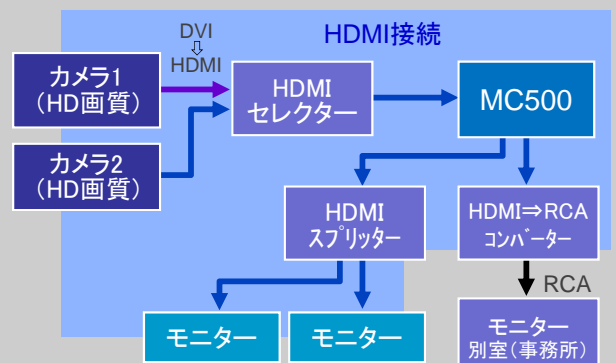
パナソニックのご提案

HDMI入出力を有し、HDMI接続によるシステムに簡単に組み込み、HD記録できる

民生レコーダーと操作が大きく変わらず簡単

自動消去機能により、常にHDD残量を確保

ご提案システム



■ 導入経緯 詳細

お客様を悩ます問題点

■ HDMI信号を記録可能なHDレコーダーが欲しい

眼科の機器、技術は医学界の中でも進歩の早い分野で、みなとみらいアイクリニック様は保健診療に捕らわれず、最先端の眼科医療技術を国内に発信し、これからの眼科先進医療の指標となることを目標とされており、全手術映像の記録、学会発表に積極的に取り組まれている。

昨年夏、手術室モニターをブラウン管から液晶に変更、12月には最新の白内障手術装置(HDMI出力のみ)を追加導入された。白内障手術装置に合わせ、既に導入済みの眼科手術用顕微鏡カメラ(HD)を含め、接続をRCA(SD画質)からHDMIに変更。録画についても、システムをHDMIで統一でき、民生品である現行液晶モニターをそのまま使用できる、HDMI信号対応の録画装置をご希望されていた。

ご決断に到った決め手

■ HDMI接続により安定のHD録画システムを構築

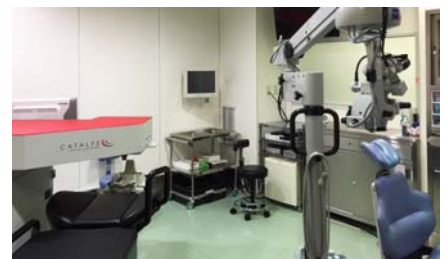
眼科手術用顕微鏡カメラの映像と、白内障手術装置のカメラ映像を、スイッチャー(HDMIセレクター)で切り替え、どちらの映像もMC500で録画。MC500からのHDMI出力をHDMIスプリッターで、手術室の2台の液晶モニター(民生用液晶TV)に接続してモニタリング。取り貯めた映像はUSB-HDDにコピーしてサーバーに移動するという、安定した動作のHD録画システムが構築できる。

■ 民生用レコーダーライクな操作性と、HDD容量管理不要の手軽さ

使い慣れた民生用レコーダーと操作が大きく変わらず、新たに操作を覚える必要がない、また、内蔵HDD自動消去機能により、録画開始時にHDD録画容量(空き容量)を確認する必要がないなど、ストレスフリーで運用できる。

導入効果／お客様の声

- レーシック手術の角膜の様子など、HD画質でくっきりとした映像を学会発表で使用できる。
- 民生用レコーダーと同じように操作でき、操作が簡単。しかも民生用レコーダーより、動作が速く快適。
- HDMI接続により、民生用液晶テレビをそのまま使用でき、リーズナブルなシステムを組むことができた。
- USB-HDDへファイルコピーするとき、複数ファイルを選択してコピーできるようにしてほしい。
- 専用のアプリケーションを使わなくても、ネットワーク経由で録画ファイルをサーバーにダウンロードできてほしい。



AV関連商品ホームページ

<http://panasonic.biz/nwav>

●お問い合わせは・・・

●商品についてのお問い合わせは・・・

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 パナソニック株式会社
ホームエンターテインメント事業部 新規事業推進グループ 国内営業チーム
TEL 06-6906-2727

パナソニック株式会社
ホームエンターテインメント事業部

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

このチラシの内容についてのお問い合わせは
左記にご相談ください。

●製品の仕様及びデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。